

# グランテスラー

PAT.P

外周や開口部まわりに設ける墜落防止設備の仮設手摺

グランテスラー G-21 (GT-2136)

グランテスラー G-14 (GT-1423)

グランテスラー G-9 (GT-914)

グランテスラー用幅木 H3 (GT-H3)

グランテスラー用幅木 H2 (GT-H2)

1200



サヤ管 (現場準備品)



SKコーン (販売品)



幅木クランプ

## 特長

- ・鉄とアルミのハイブリッド材料による軽量化
- ・手すりと支柱が独立して移動し、形状が対称形のため裏表なく使用できる
- ・幅木クランプの特殊機構により、幅木の取付位置を上下に移動できる
- ・SKコーン取付により、サヤ管内のコンクリート流入を防ぎ、コンクリート打設後でも支柱を取り外せる
- ・サヤ管高さは一定 (L=125mm) ※スラブ厚250mm程度まで

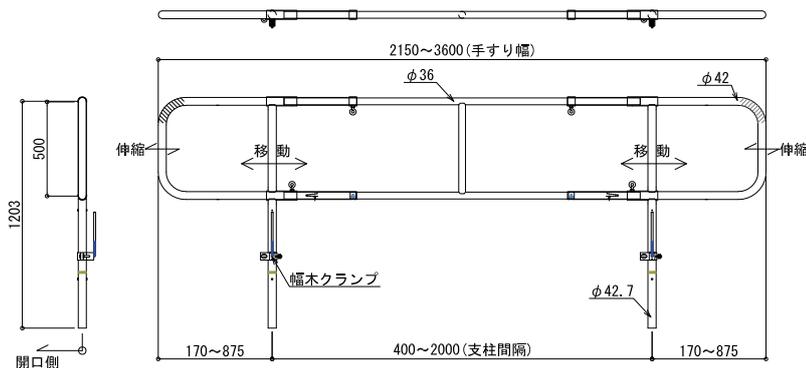


(一社) 仮設工業会 / 試験結果証明書

# グランテスラーの形状・寸法

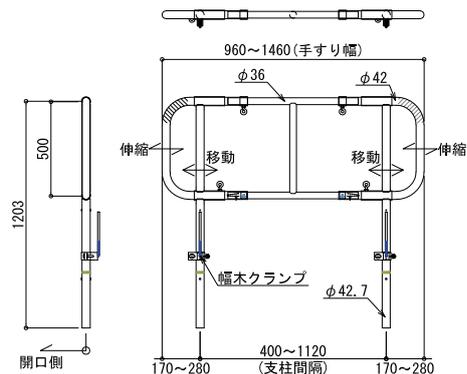
## グランテスラー G-21 (GT-2136)

重量: 16.3kg (幅木クランプ2ヶ含む)



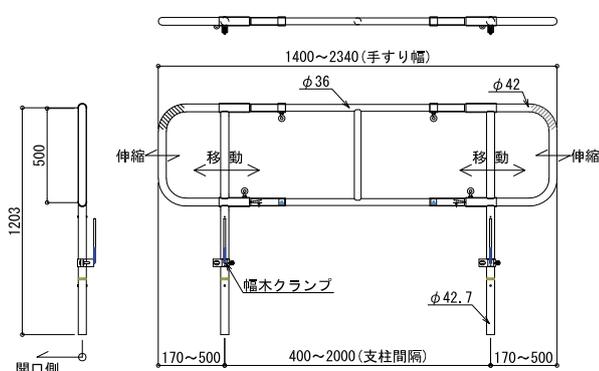
## グランテスラー G-9 (GT-914)

重量: 12.5kg (幅木クランプ2ヶ含む)



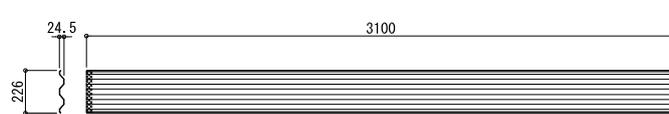
## グランテスラー G-14 (GT-1423)

重量: 13.9kg (幅木クランプ2ヶ含む)



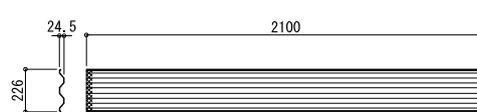
## グランテスラー用幅木 H3 (GT-H3)

重量: 4.0kg



## グランテスラー用幅木 H2 (GT-H2)

重量: 2.7kg



## サヤ管 (現場準備品)

Φ60.5 × 3.2t/L=125mm (SS400)



## SKコーン (販売品)

L=300mm/0.2kg (PP)

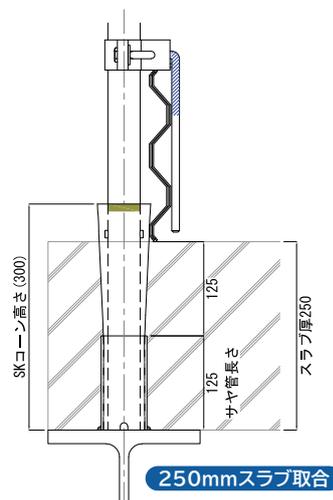
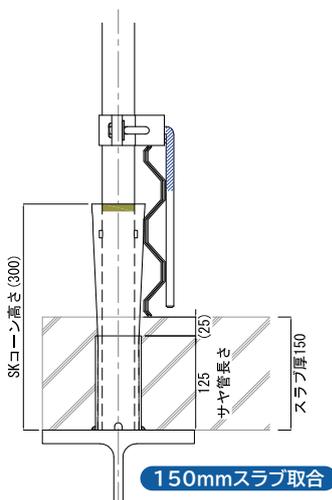


## 幅木クランプ

0.6kg



# サヤ管およびSKコーンのスラブ取合

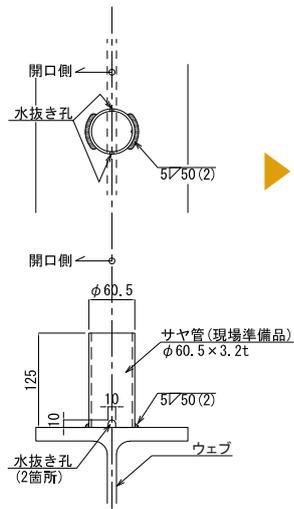


※対応スラブ厚: 150~250mm  
 ※SKコーン・サヤ管はスラブ厚に関わらず常に同一寸法となります。  
 ※( )に示す被り寸法については現場判断願います。

## 施工手順の流れ

①

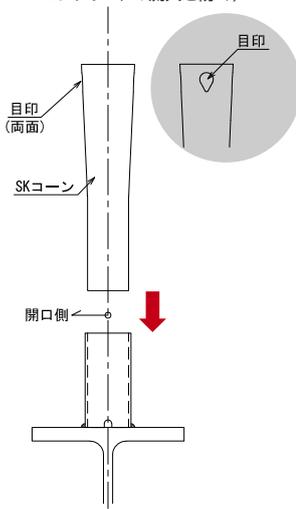
### サヤ管取付 (工場溶接)



②

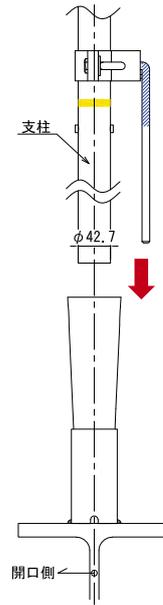
### SKコーン差し込み

SKコーンの目印が正面になるよう、サヤ管に差し込んでください。  
(サヤ管水抜き孔からのコンクリートの流入を防ぐ)



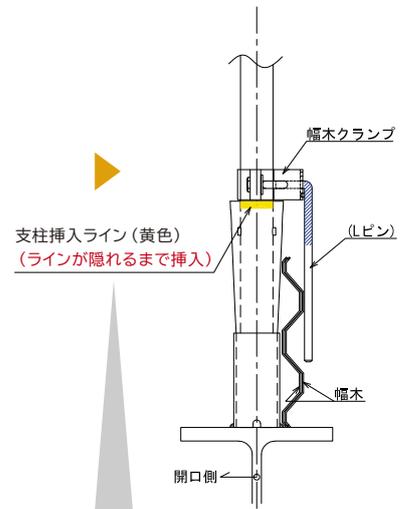
③

### 支柱 (グランテスラー) 差し込み

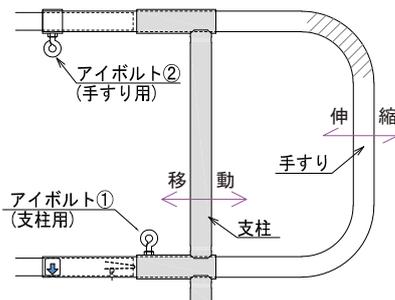


④

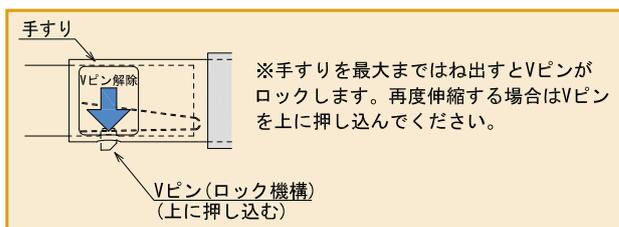
### 幅木クランプで幅木固定



## 手すり可動部の使用方法



※アイボルトは工具を使用して回さないでください。



### 【手すり可動手順】

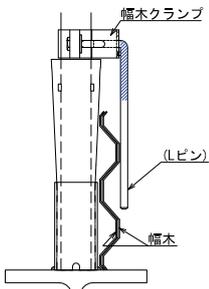
1. アイボルト①・②を緩める。
2. サヤ管ピッチに合わせて支柱を移動調整してSKコーンに挿入する。
3. 手すりを伸縮調整する。
4. アイボルト①・②を締める。

# 幅木および幅木クランプの使用法

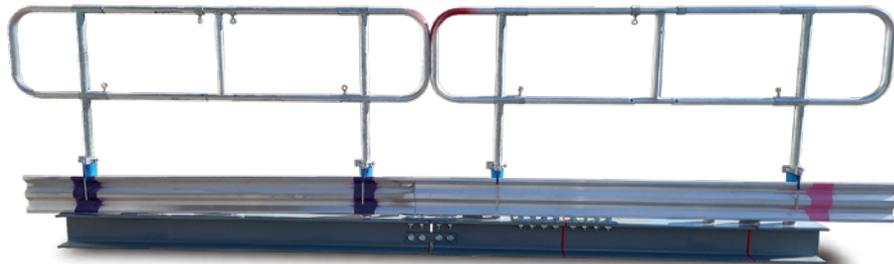
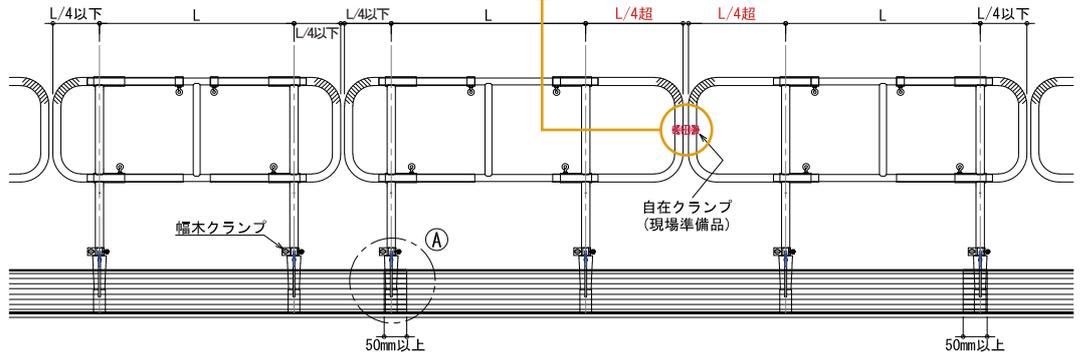


※手すりのはね出し長さが支柱間隔Lの1/4を超える場合、手すり同士をクランプ等（現場準備品）で緊結願います。

## 1 スラブ打設前

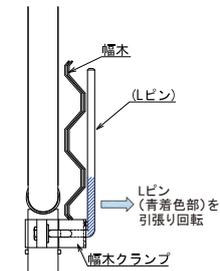


① 矢視図

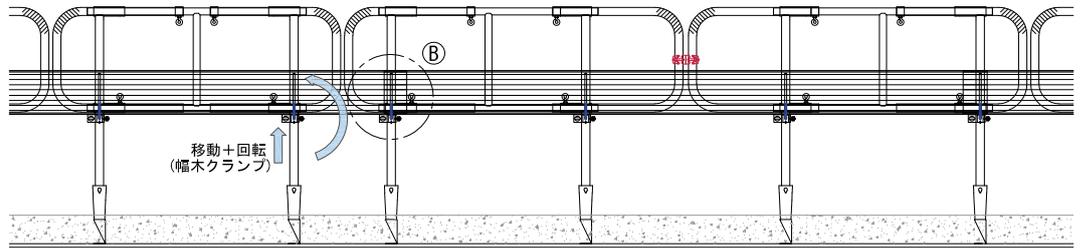
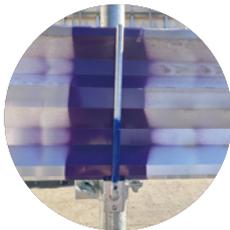


幅木：下部

## 2 スラブ打設時（幅木は上部に仮置き）

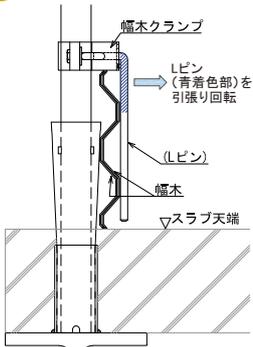


② 矢視図

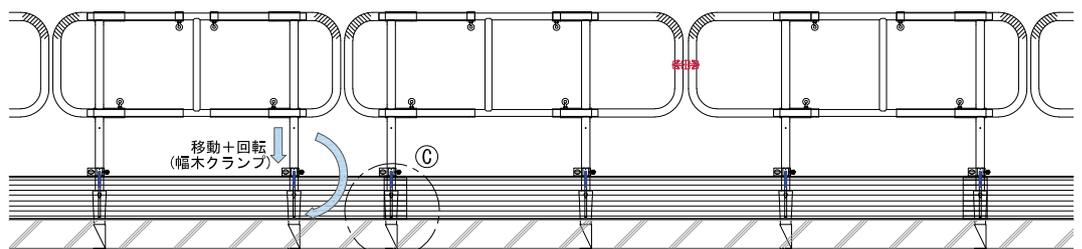


幅木：上部移動

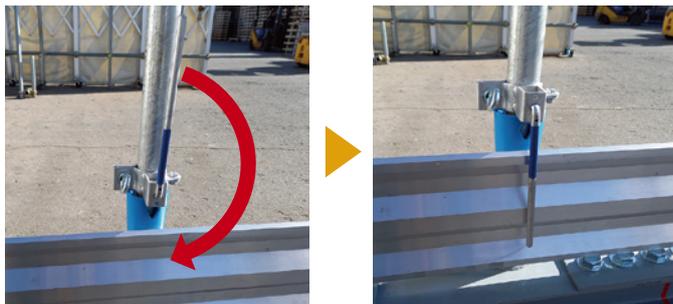
## 3 スラブ硬化後



③ 矢視図



## 幅木クランプ詳細 (Lピン回転)



Lピン回転操作の  
動画はこちら

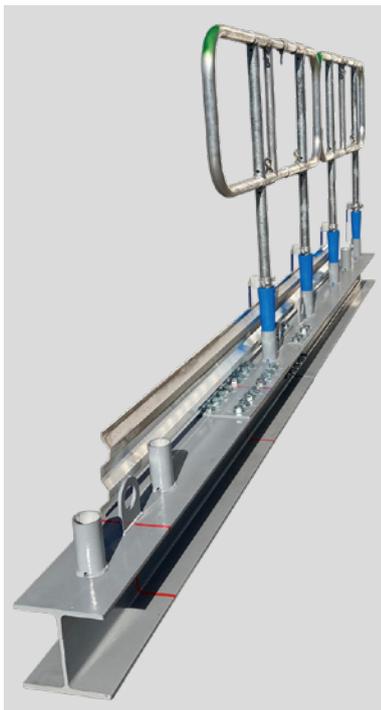
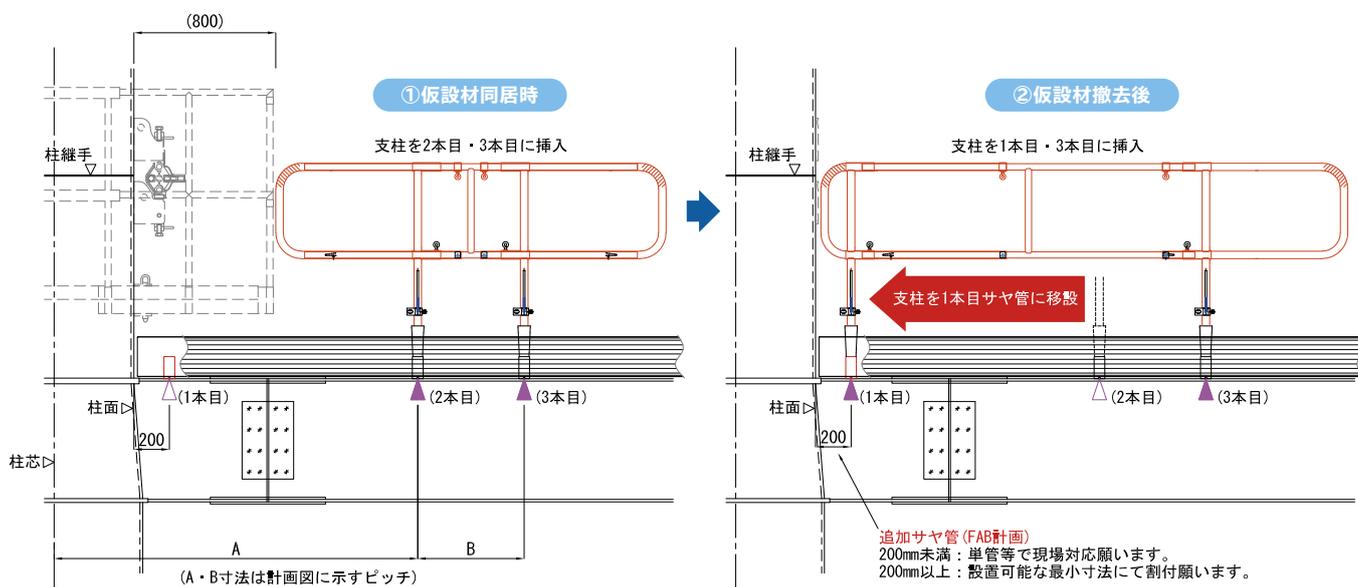


幅木クランプ移動の  
動画はこちら

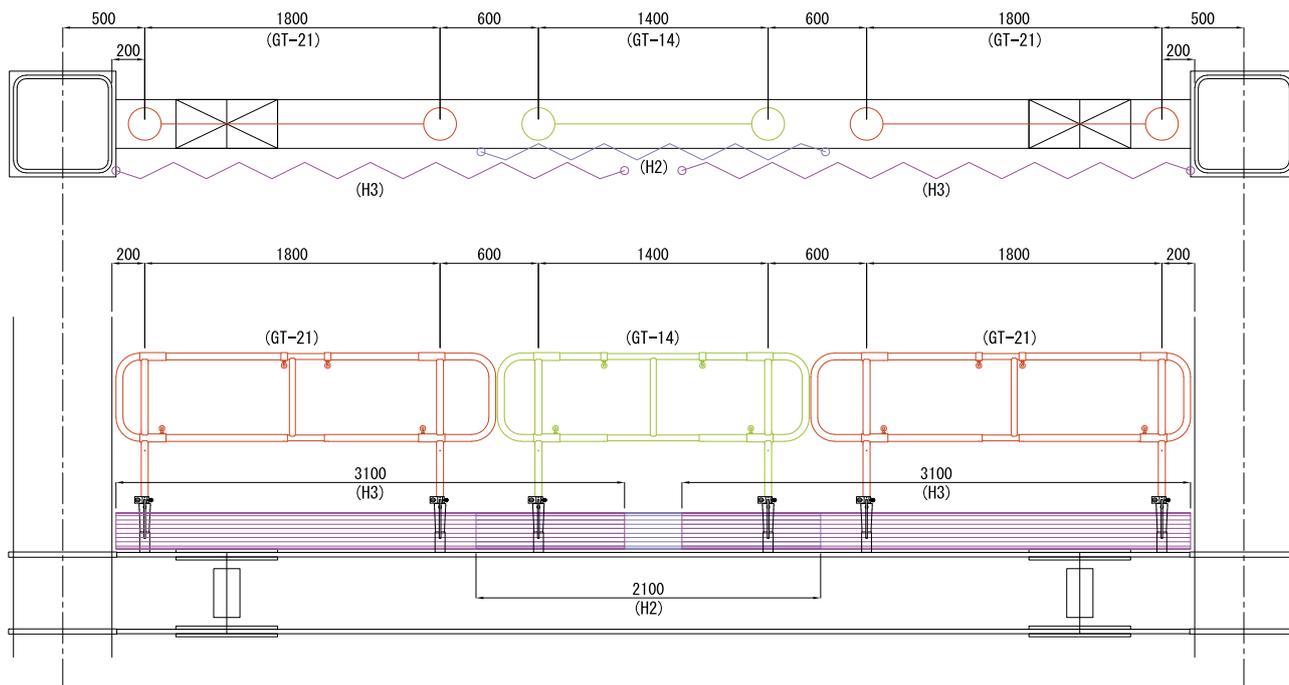
## 【柱継手階】柱まわりのグランテスラー取り扱い(例)

柱継手用仮設材との取合を考慮した、①仮設材同居時および②仮設材撤去後でのグランテスラー取り扱い(例)を記します。

※柱まわり1本目のサヤ管はFAB様にて追加割付願います。



## 割付例 (一般部)



## グランテスラー 仕様

名称	型式	手すり幅 (mm)	支柱間隔 (mm)	高さ (mm)	質量 (kg)
グランテスラー G-21	GT-2136	2150~3600	400~2000	1200	16.3
グランテスラー G-14	GT-1423	1400~2340	400~2000	1200	13.9
グランテスラー G-9	GT-914	900~1460	400~1120	1200	12.5

※質量は幅木クランプ2ヶ含む

## オプション品

名称	型式	長さ (mm)	高さ (mm)	質量 (kg)
グランテスラー用幅木 H3	GT-H3	3100	226	4.0
グランテスラー用幅木 H2	GT-H2	2100	226	2.7

サヤ管  $\phi 60.5 \times 3.2t / L=125\text{mm}$  (SS400) ※現場準備品

SKコーン PP, L=300mm/0.2kg ※販売品

幅木クランプ 0.6kg

### 【使用上のご注意】



注意事項

●各ボルトは確実に締めて使用してください。●各規格以上に伸ばして使用しないでください。●手すりのはね出し長さが支柱間隔の1/4を超える場合、手すり同士をクランプ等で緊結願います。●手すりを最外端までにはね出すと抜け防止としてVピンがロックします。再度調整する場合はVピンを押し込んで伸縮操作してください。●手すりをサヤ管に取り付ける際は必ずSKコーンを併用ください。また、支柱挿入ラインがSKコーンに隠れるまで挿入してください。●手すり等は、みだりに取り外さないでください。やむをえず取り外すときは、その必要がなくなった後、直ちに現状に復旧してください。●手すり等を墜落制止用器具のランヤード、親綱、控え、壁つなぎ、足場板等の支持点又は資材荷上げのつり元として使用しないでください。●手すり等に材料等を立てかけないでください。●手すり又は中さんを踏さん代わりに昇降として使用しないでください。●アルミ幅木同士は支柱部で5cm以上重ね合わせて使用してください。

寸法と図の形状は、現品と異なる場合があります。また仕様及び寸法は予告なく変更する場合があります。

 **三伸機材株式会社**  
SANSHIN

〒104-6014 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX14F TEL 03-3532-0880 FAX 03-3532-0881

<http://san-shin-kizai.co.jp/>